※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年1月31日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号 報告回次

3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東かがわ市			代表者名	上村 一郎
担当者部署	総務部			連絡先電話番号	0879-26-1215
担当者役職	室長	担当者氏名	植田 雅仁	連絡先E-mail	
住所	769-2792 香川県東かがわ市湊1847番地1				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

又及在文门门门	「ハーク にからる計画との別点いしなり。	
アドバイザー	森戸 裕一	
評価	大変よい	
	前年度より本市アドバイザーとして支援を受けてする知識量が豊富なことから、事例を含めた適切	8り、全国規模でアドバイザー等の職務を長年にわたり行っているため、保 団なアドバイスをいただけている。
アドバイザー への要望事項	引き続き、よろしくお願いします。	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
対応日・時間	令和4年7月18日	フォローアップ(実地)	有	令和5年1月4日	472
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和5年1月30日	講演(実地)	13時00分	16時00分	
				活動時間(分)	180
3-2.	会場名	東かがわ市役所		最寄駅	讃岐白鳥駅
派遣場所	所在地	香川県東かがわ市湊1847番地1		最寄駅からの交通手段	タクシーまたは徒歩

4.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past year all houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

支援を受け改善又は解決された内容

5-1. 支援を受けた対象者属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】人数職員19人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点
(具体的にご記入下さい)

全国的に超高齢化・超少子化している状況において、この地域が未来に向けてこれらの変化に対応するために何が必要となり、部下の指導をしていくべきか認識してもらう。

アドバイザーに支援を受けた内容
(具体的にご記入下さい)

この先、過渡期である現在にデジタルとアナログの併用を進め、市民向けに多様性のあるサービス提供を実施することが必要であり、また、そのために管理職としての役割を認識することで後輩や部下の成長サポートし、それにより自分自身も成長することが必要であるとアドバイスをいただいた。

DX推進に向けた管理職の意識改革を認識してもらうことができた。

(具体的にご記入下さい)		
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 DX推進における管理監督者の役割認識と地域の変	④人材育成のカリキュラムやツールを策定できた 変化に対応できる組織つくり
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にない	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりについてご記入下さい。(EXCELやPDFでのアンケートを行わなかった場合はその理由をご記えアンケートは、とっていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	市民向け・職員向けのデジタル化を図り、土台となる を実施する。	ふる情報基盤の整備を形成、本市DXに向けた推進

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。 なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。







